

Title	『慶應義塾大学日吉紀要・自然科学』投稿上の注意
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2003
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. 自然科学 (Hiyoshi review of natural science). No.34 (2003. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10079809-20030930-0084

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『慶應義塾大学日吉紀要・自然科学』投稿上の注意

[これは1990年以降の自然科学紀要委員会内規を1997年10月15日の『日吉紀要・自然科学』編集委員会で再確認したうちの投稿に関する事項で、その大半はいままでの自然科学部門会で承認・了承を受けたものです。投稿にあたって参照していただきたいと思います。配列は委員会での承認順です]

1. 退職記念号は発行しない（1990年の自然科学部門会で承認）
2. 翻訳の場合は、後でトラブルにならないように、事前に著作権との関わりを調べる。掲載は、著作権が消滅しているか、翻訳料などの費用が不要な場合に限る。後者の場合も、執筆者が著作権者と交渉して文書で許可を得る。
3. 名誉教授とそれに準じる元教員・現常勤嘱託・現非常勤講師の単独投稿は、専任教員に準じて原則的に認める。ただし、何らかの形で脚注に「職名」を表示する。専任教員と学外者の共著の場合は、共著者の資格を一切問わない。
4. カラー印刷が必要な場合は、応募段階で編集代表に申し出て、協議する。
5. 『日吉紀要・自然科学』に発表した論文を他雑誌あるいは単行本に転載するときは、編集代表を通して、日吉紀要刊行委員会委員長（各種紀要全体の委員会の委員長）の許可を得る。
6. 図書館・博物館（たとえば国会図書館）の所有する書籍・資料等の写真を論文に掲載するために大学側の「試用許可申請書」が必要な場合は、編集代表を通して日吉紀要刊行委員会委員長に手続を要請する。執筆者個人の申請で使用が許可される場合は、この限りではない。